

医師と医師会を結ぶ情報紙

都医 NEWS Vol. 697

東京都医師会 定例記者会見	01
底流/地区医師会長連絡協議会報告 ほか	02
みどりの広場 ほか	03
ふれあいポスト ほか	04
感染症豆知識 ほか	05
地区医師会長からの一言	06

発行所 ■公益社団法人 東京都医師会 〒101-8328 千代田区神田駿河台2-5 TEL.03-3294-8821(代) 定価 ■1部77円



目黒川の桜

撮影：大畑隆郎(板橋区医師会)

東京都医師会 定例記者会見

能登半島地震の教訓を踏まえた提言も

東京都医師会は、2月13日(火)に定例記者会見を開催した。

尾崎治夫会長は、かねてより提言してきたサージキャパシティの必要性について、能登半島地震の教訓から「都内でも災害関連死を防ぐため現在の避難所のあり方を変える必要がある」として、使われていない公衆施設などを活用して臨時の医療施設を設けることや、コロナ禍の宿泊療養におけるこれまでの知見を活かして、災害時に都が民間ホテルなどを借り上げ、避難所として使用するなどの取り組みを踏まえ、東京都医師会では独自に「東京JMAT研修会」を平成26年の開始以降、令和5年12月までの間に26回開催、修了者は1413名にのぼるとし、東京都の災害時救護活動については「東日本大震災の際、発災直後は軽傷の患者さんが病院内に押し寄せることで医療を必要とする患者さんへ十分な医療提供ができなかったことを受けて、拠点病院の前に緊急医療救護所を設置し、トリアージと応急処置を行うこととしている」と述べた。急性期以後は全国からの支援チームと地域医療の復興を目指すとともに、災害関連死を抑制するためホテルなどを検討していくべきと訴えた。臨時医療施設については、特別区は区ごとに1カ所、多摩地域は保健所単位に1カ所としてアクセスを考慮した整備が必要であるとした。

救急災害担当の新井悟理事は、東京都医師会の取り組みとして、先月9日から13日までの間に延べ31チームのJMAT(日本医師会災害医療チーム)を派遣したと報告した。また、発災直後、DMATの到着以前に活動するのは自分たち(被災した地域の医療チーム、被災地JMAT)であることを踏まえ、東京都医師会では独自に「東京JMAT研修会」を平成26年の開始以降、令和5年12月までの間に26回開催、修了者は1413名にのぼるとし、東京都の災害時救護活動については「東日本大震災の際、発災直後は軽傷の患者さんが病院内に押し寄せることで医療を必要とする患者さんへ十分な医療提供ができなかったことを受けて、拠点病院の前に緊急医療救護所を設置し、トリアージと応急処置を行うこととしている」と述べた。急性期以後は全国からの支援チームと地域医療の復興を目指すとともに、災害関連死を抑制するためホテルなどを検討していくべきと訴えた。臨時医療施設については、特別区は区ごとに1カ所、多摩地域は保健所単位に1カ所としてアクセスを考慮した整備が必要であるとした。

「災害時やパンデミック時は医療需要が急速に増える一方で、施設やスタッフの被災によって供給体制は減少し、アンバランスが生じる」と指摘し、新型コロナウイルス感染症における高齢者等医療支援型施設を参考に、サージキャパシティとしての危機対応施設整備と平時からの研修や訓練の必要性を改めて訴えた。



新井理事



尾崎会長

新井理事は、東京都医師会の取り組みとして、先月9日から13日までの間に延べ31チームのJMAT(日本医師会災害医療チーム)を派遣したと報告した。また、発災直後、DMATの到着以前に活動するのは自分たち(被災した地域の医療チーム、被災地JMAT)であることを踏まえ、東京都医師会では独自に「東京JMAT研修会」を平成26年の開始以降、令和5年12月までの間に26回開催、修了者は1413名にのぼるとし、東京都の災害時救護活動については「東日本大震災の際、発災直後は軽傷の患者さんが病院内に押し寄せることで医療を必要とする患者さんへ十分な医療提供ができなかったことを受けて、拠点病院の前に緊急医療救護所を設置し、トリアージと応急処置を行うこととしている」と述べた。急性期以後は全国からの支援チームと地域医療の復興を目指すとともに、災害関連死を抑制するためホテルなどを検討していくべきと訴えた。臨時医療施設については、特別区は区ごとに1カ所、多摩地域は保健所単位に1カ所としてアクセスを考慮した整備が必要であるとした。

ワクチン接種による備え

- 乳幼児期
2024年4月1日より、①5種混合ワクチン(4種混合+Hib)、②15価肺炎球菌ワクチンの定期接種が新たに開始
- 思春期～青年期
HPVワクチンのキャッチアップ接種の補助終了(2025年3月末まで)および男子への接種について
- 壮年期
風疹第5期予防接種(対象：昭和37年度(1962)～昭和53年度(1978)生まれの男性)や带状疱疹ワクチン接種の助成制度について
- 高齢期
肺炎球菌、带状疱疹、RSウイルス、インフルエンザ各種ワクチンの接種について

川上一恵理事は、世帯区分ごとにワクチンに関する変更点や接種勧奨などについて概説するとともに、能登半島地震被災地での避難所生活の現状からも感染症の流行は必至であり、高齢者や持病を抱えた方を含む集団生活において

は、集団感染や重症化リスクを減らすことのできる可能性を踏まえ、ワクチン接種による備えについて呼びかけた。



川上理事



土谷副会長

底流

新たに乳幼児の公的健康診断

「5歳児健診」が導入される

発達障害の早期発見・早期対応により、小学校での円滑な支援につなげる

5歳児に対する健康診査費用に公費助成が開始された。5歳児は発達障害の諸問題が顕在化してくる時期であり、小学校入学に向けて適切な対応を開始したい年齢である。

母子保健法で規定されている「3歳児健診」を終え、次は小学校入学半年前に実施される「就学時健診」まで1・5〜2年間、公的な健康診断の機会がない。近年、落ち着かない、指示が伝わりにくい、動きがぎこちない、「ちょっと気になる子」「発達障害児」に注意が向けられている。5歳児は発達障害の諸問題が顕在化してくる時期であり、小学校入学に向けて適切な対応を開始したい年齢である。

問題が顕在化してくる時期であり、小学校入学に向けて適切な対応を開始したい年齢である。子どもの特性に合わせた適切な対応をすることで、心身症や不登校など二次的な障害を予防することができるといわれる。5歳児健診の導入が求められてきた。

本年1月1日から、5歳児に対する健康診査費用に公費助成が開始された。「5歳児健診」は集団健診を基本とし、発達障害など心身の異常の早期発見（精神発達遅滞等）や、育児の課題となる事項について、必要に応じて専門相談等を行うとされている。いずれも実施主体は区市町村で、費用は国と区市町村が2分の1ずつ負担する。5歳児健診は都内のいくつかの区市ですでに実施されているが、多くの区市町村では今後の実施に向けて準備をしているところである。

5歳児健診を提唱したのは鳥取大学の小枝達也名誉教授（現 国立成育医療研究センター 副院長、小児内科系専門診療部 統括部長）で、東京都医師会においても「5歳児健診事業（東京方式）」として、平成23年度から本会ホームページにマニュアルを掲出し、協力医療機関で実施されてきた。

筆者は嘱託医をしている子ども園で、6年間東京方式を用いて5歳児健診を実施している。子どもも5歳になると家庭と子ども園で見せる姿行動に違いがあることに気付かされた。調査票は保護者だけでなく、通っている保育園や幼稚園の担任にも記入して

もらう方が、より正確に子どもの状態を評価できる。診察の所要時間は15分ほどで、調査票の判定と診察結果から、発達障害の可能性について保護者に伝えるところまで含めると約30〜40分を要する。健診では「診断名」をつけることはせず、発達障害の可能性を示すことにとどめ、小児科や専門医受診を勧奨した。小学校入学にあたり教室での補助教員の配置や特別支援教育の利用など学校生活への支援につなげるようにしている。

発達障害児がその個性を生かしながら、二次障害をきたすことなく生きられるようにするのが5歳児健診の目的である。早期に全都的に実施されることを望む。

援をテーマとしたシンポジウムを令和6年3月16日（土）午後2時からWEB開催するので、医療介護関係者に参加いただきたいと案内した。

また、一般医療機関向けの「令和6年度東京都医師会診療報酬改定講習会」を3回開催するので、会員への周知に協力をお願いした。

「コロナ・インフルエンザWEB+（プラス）」システムのリリースについて「コロナ・インフルenza WEBシステム」を機能アップし、RSウイルス、マイコプラズマ肺炎、百日咳の3疾患を加えた「コロナ・インフルenza WEB+（プラス）」システムをリリースした（令和5年12月28日付で通知済）。

診療報酬改定に伴う「地区医師会社会保険担当理事連絡会」を令和6年4月17日（水）午後7時からハイブリッド形式で開催するのでご参加をお願いした。

また、一般医療機関向けの「令和6年度東京都医師会診療報酬改定講習会」を3回開催するので、会員への周知に協力をお願いした。

令和5年度 東京都大学医師会連絡協議会

2月7日（水）、当番校の東京医科大学医師会により標記連絡協議会が開催された。大塚敷一馬東京医科大学医師会長の開会挨拶の後、尾崎治夫東京都医師会会長が挨拶を述べた。議題と当日の概要は次のとおりである。

議題

【医師の働き方改革を目前にして】

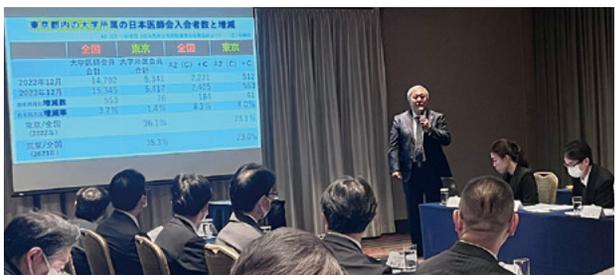
4月から労働条件明示のルールが変わることを受けて、13大学全ての医師会から現状報告があった。勤務実態把握には苦勞があり、時間外労働規制にA、連携B、B、C-1、C-2水準と区分を示し、健康確保措置として、1カ月の時間外・休日労働が100時間以上見込まれる場合は面接指導が必要となる。城守国斗日本医師会常任理事からは医師の働き方の進捗状況について報告があり、10時間経過する前の面接指導が重要と説明された。その後、土谷明男東京都医師会副会長より東京都の現状と課題について発表があった。厚労省医政局医事課 医師等医療従事者働き方改革推進室の藤川室長補佐も参加し、大学病院では臨床・研究も含めた時間を働いている時間と捉えて就業条件の確認が重要であるというところに加え、若い医師に指導すべきであると述べた。また、大学病院以外の医療機関で研究が行われていても就業要件になっていないことがあり、今後の課題であると示した。

この他、黒瀬蔵日本医師会常任理事より医師会活動と組織強化について発表があり、日本医師会入会案内を配布し、若手医師へ入会をアピールした。東京都医師会次世代協議会が閉会した。

終わりに、次回当番校である大澤秀一委員長からは、都内13大学における次世代医師・女性医師支援に関する実態調査の報告があった。

医師・女性医師支援委員会の大澤秀一委員長からは、都内13大学における次世代医師・女性医師支援に関する実態調査の報告があった。

医師・女性医師支援委員会の大澤秀一委員長からは、都内13大学における次世代医師・女性医師支援に関する実態調査の報告があった。



黒瀬日医常任理事 発表の様子

地区医師会長 連絡協議会報告

令和6年2月16日（金）

◎都医からの伝達事項

（1）令和6年能登半島地震における東京都医師会の対応（JMAT関連）について
令和6年能登半島地震にお

令和6年能登半島地震にお

（2）都保健所の体制・機能の強化について

東京都では、新型コロナウイルス感染症対応を受けて、今後の都保健所の組織体制や業務運営等の在り方等について検討を行い、報告書を公表した。今般、報告書や市町村等からの意見を踏まえ、今後の都保健所の体制・機能強化策が取りまとめられたので情報提供した。

（3）令和5年度東京都在宅療養推進シンポジウムの開催について

超高齢社会の食を支えるために、在宅療養における食支

（4）令和5年度在宅難病患者訪問診療事業地区医師会別実施状況（第3・4半期）について

標記事業の第3・4半期の地区医師会別実施状況を報告した。

（5）地区医師会社会保険担当理事連絡会及び令和6年度東京都医師会診療報酬改定講習会の開催について

診療報酬改定に伴う「地区医師会社会保険担当理事連絡会」を令和6年4月17日（水）午後7時からハイブリッド形式で開催するのでご参加をお願いした。

（6）「コロナ・インフルenza WEB+（プラス）」システムのリリースについて

「コロナ・インフルenza WEBシステム」を機能アップし、RSウイルス、マイコプラズマ肺炎、百日咳の3疾患を加えた「コロナ・インフルenza WEB+（プラス）」システムをリリースした（令和5年12月28日付で通知済）。

（7）大学ブロック

①東京都大学医師会連絡協議会について
（東京医科大学医師会）

◎出席者による意見交換

◎その他



挨拶する尾崎会長

東京都医師会発行 『産業医の手引 第10版』

前版の「第9版」の発刊から6年が経過し、労働安全衛生関係法令や制度の改正等をふまえ、『産業医の手引 第10版』を発刊いたしました。産業医の先生方が産業医活動を行うにあたり、お役立っていただければ幸いです。

詳しくは東京都医師会ホームページをご参照ください。
<https://www.tokyo.med.or.jp/sangyoi/guidance>




心れあいポスト 各地区会報から

中野区医師会 杉原徳彦

子供の頃の熱中、コロナ禍になって再び

1977年頃、私が小学生の時にスーパーカーブームが訪れました。ご存知の方も多いと思いますが池澤聡さんが描いたマンガ「サーキットの狼」がきっかけとなり、当時は社会現象にもなりました。スーパーカー消しゴムが爆発的に売れたり、スーパーカークイズというテレビ番組もあり、サーキットでスーパーカーに競争をさせ勝者を予測させたり、エンジンの音を聞かせて何の車が当てるなど、かなりマニアックな内容だったことを記憶しています。

当然のことながら当時小学生の私がそのような高級車を手にすることは不可能で、憧れからスーパーカーのプラモデルを制作するようになりました。更には1979年に放映されたアニメ「機動戦士ガンダム」。このアニメの影響で空前のガンダム(ガンダムプラモデル)ブームも始まり、私は小学生、中学生時代はプラモデル作りに夢中になっていました。

当時は街のおもちゃ屋さんで自分が作ったプラモデルを飾ってもらうことが多く、たまたま近所のおもちゃ屋さんを通り掛かった時にそれを見付け、私も飾ってもらおうと制作したガンダムを持ち込んだところ、店主から「ガンダムは艶消し塗装だよね！」と私の作風を高く評価して下さり、それから新作を作る度に飾ってもらっていました。

後には白黒パッケージの物を渡され、「杉原君、これはまだ発売前の物だけど作ってきてくれるかな」と、発売前の新薬を臨床研究で渡されるようなことも経験いたしました。当時から綺麗に作り上げるのではなく、よりリアリティーを求め説明書に記された塗装色ではない色を使用したり、汚し塗装を施したりと他の子供達が持ち込むものと一人だけ作風が異なっていたため、当時は「杉原さんの新作だよ！」と知らない子供たちの話題にもなっているくらいでした。

そんな私も暫くプラモデルというものから遠ざかっておりましたが、コロナ禍の自粛生活でやることも無くなり、久しぶりにプラモデルでも作ってみようと思い何十年ぶりに制作しまし

た。この作品はスーパーカーブームの時から好きであったランチャストラトスというイタリアの名車で、当時からの憧れでもあり、今でも実車を見ることは博物館レベルでしかないコレクターズアイテムの1つで、旧車バブルと言われている現在は、億単位の価格で取引されている車です。勿論、プラモデルなので値段は遥かに安いのですが、あたかもラリー走行をしたかのように汚し塗装を施し、ライトを点灯するように改造し、ジオラマという情景も作成し、少しでもリアリティーを追究して制作しました。

プラモデルの世界はプロモデラーという方が存在するように、追及をすればとことん追求できる世界です。私自身も細かい作業が好きでしたので本当は外科医を目指したかった部分もありました。ただ父が内科医でもあったためにその世界は諦めましたが、ご高齢の患者様が当院の玄関で転倒し、頭部に裂傷を負った際に「他の診療所に行くのも面倒でしょうし、私が縫って良いですか？」と言い縫った傷を後に確認したところ、自分でも驚く位に傷は綺麗な状態でした。もし私が外科の道に進んでいたら神の手と呼ばれる存在になっていたのではないかと勝手に勘違いをしております。

(中野区医師会新聞 2023年2月 No.668より抜粋)



東京消防庁救急相談センター

令和5年の受付状況について

昨年の救急相談センター受付状況についてご報告いたします。総着信件数は583,876件に上り、前年比19.6%の増加となりました。繁忙時における派遣相談看護師を配置したことにより、救急相談の対応件数も15.7%増加いたしました。一方で、トラフィック件数(取り切れず相談につながっていないと思われる件数)も依然として多く、まだまだ需要に対応しきれない状況が続いています。これはCovid-19が5類になり、都民の行動が活発になるにつれさまざまな相談需要が増加したことや、救急出動件数の逼迫時に多くのマスコミに#7119の利用を呼び掛けていただいたことなどが要因と考えられます。今年も増加が続く救急相談に対し、看護師の教育を充実させるなど適時適切な体制の構築と、トラフィック件数の減少に向け運用してまいります。先生方におかれましては引き続きご指導、ご協力のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。

東京消防庁救急相談センター受付状況 (速報値)

[令和5年1月1日から12月31日まで]

	累 計	前年件数	前年同時期増減 (増減比)	受付件数に 占める割合	前年 同時期	1日 あたりの 件数
総 着 信 件 数	583,876	488,211	95,665(19.6%)			1,599.7
受 付 件 数	467,267	439,507	27,760(6.3%)	—	—	1,280.2
救 急 相 談	303,102	262,036	41,066(15.7%)	64.9%	59.6%	830.4
救 急 要 請	54,201	42,674	11,527(27.0%)	(※1) 17.9%	(※1) 16.3%	148.5
医療機関案内	161,460	175,822	-14,362(-8.2%)	34.6%	40.0%	442.4
相談前救急要請	2,269	824	1,445(175.4%)	0.5%	0.2%	6.2
かけ直し依頼	436	825	-389(-47.2%)	0.1%	0.2%	1.2
その他(苦情)	0	0	0(0.0%)	0.0%	0.0%	0.0
応答率(※2)	80.0%	90.0%	-10.0%			

(※1) 救急相談件数に占める割合
(※2) 応答率とは、総着信件数に占める受付件数の割合(応答率=受付件数÷総着信件数(%))

看護師への医師助言	29,742	30,231	-489(-1.6%)			81.5
通信員への医師助言	2,672	11,826	-9,154(-77.4%)			7.3

無声拝聴

辰年の秘密

さて、今年は辰年です。十二支の動物で唯一、空想上の生き物である龍、竜。

古来、雨をもたらす神として、信仰の対象のように崇められ祀られているかと思えば、古事記では、八岐大蛇(ヤマタノオロチ)のような悪者もいます。個人的には子どもの頃

1月1日の能登半島地震、1月2日の羽田空港事故。新年早々、大きな災害が相次ぎ大変な幕開けとなりました。

この度の災害によりお亡くなりになられた方々のご冥福を謹んでお祈りするとともに、被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、被災地においてご尽力されています。いらっしゃる方々に敬意を表します。

とにかく、もう大変なことが起きないようお願いします。祈るばかりです。地下に大ナマズが居ても、暴れることなく、ずっと寝ていてください。ちなみに、ウチの玄関にある龍神様は、阿吽の対で、狛犬代わりなんじゃないか。金色ではないけど、良いのかな？

(大畑隆郎)

から、キングギドラはお気に入りです。

一説には、冬は水中に潜み、夏に天に昇っていく。竜巻や雷などを巻き起こし、虹をかける。そんなのが、なんているのか知りませんが、そもそも昔話で十二支がレースで決まったのなら、龍が5番目なんてあり得ませんよ。だって飛び越えてうんだから。あ、飛び過ぎちゃって遅れたのかな？孫悟空の筋斗雲みたいですね。

健康食品との関連が疑われる健康被害情報をお寄せください

東京都健康安全研究センター

健康食品は、都民の約7割に利用経験がある一方で、基礎疾患がある人で利用前に医師に相談した人は3割に満たず、中には健康被害を起こした事例も報告されています。

東京都は、平成18年7月から、東京都医師会と連携し、健康食品との関連が疑われる健康被害情報の収集、学識経験者による分析及び評価、都民等への情報発信など、健康食品による健康被害の未然防止、拡大防止に努めています(健康食品に関する安全性情報共有事業)。

都民のヘルスリテラシー向上並びに今後の診察等に資する情報を提供するため、健康食品との関連が疑われる健康被害情報の収集について、皆様のご協力をお願いします。

1 報告事例について

(1) 健康被害事例の内訳	(人数)	(製品数)*1	(2) 健康食品との関連が疑われる健康被害の代表的な症状
東京都医師会	189人	延べ 270製品	<ul style="list-style-type: none"> ●皮膚症状(かゆみや発疹、じん麻疹) ●消化器症状(下痢、腹痛、胃部不快感等の胃腸症状) ●肝機能障害(自覚症状がなく、症状が進行している場合等)
東京都薬剤師会	228人	延べ 242製品	
東京都消費生活総合センター**2	3人	延べ 3製品	
計	420人	延べ 515製品	

*1 複数の製品を摂取していた人がいるため、人数と延べ製品数は一致しません。*2 平成30年7月からは、東京都消費生活総合センターから分析、評価の依頼があった事例についても収集対象としています。
(集計期間：平成18年7月から令和5年11月まで)

2 情報提供のお願い

【報告方法】 様式「健康食品」情報共有シートを公益社団法人東京都医師会へ提出する。
*「健康食品」情報共有シートは、東京都医師会ホームページからダウンロード可能です。
https://www.tokyo.med.or.jp/health_foods

【特に情報提供いただきたい項目】
健康食品との関連性の有無の分析、評価時に必要な項目の情報提供をお願いします。

- ① 摂取品について(具体的な製品名、製造者名、摂取状況等)
- ② 患者情報(具体的な健康被害の範囲や程度等、基礎疾患、服用医薬品等)
- ③ 転帰等(転帰、投薬及び処置の状況、検査値等)

【基礎疾患を持つ人、アレルギー体質の人の健康食品の利用について】
基礎疾患があり医療用医薬品を服用している方やアレルギー体質の方は、健康食品との併用により有害事象を受けやすいので、引き続き、問診票や診察時における健康食品の摂取状況等の聞き取り及び健康食品との関連が疑われる健康被害事例の情報提供をお願いします。

■問い合わせ先 東京都健康安全研究センター 企画調整部
健康危機管理情報課 食品医薬品情報担当 TEL：03-3363-3472

感染が動物で拡大!? 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)

重症熱性血小板減少症候群(Severe Fever with Thrombocytopenia Syndrome、SFTS)は、SFTSウイルスによって生命が脅かされるダニ媒介性の人獣共通感染症である。SFTSは2009年に中国で初めて確認された。日本では2013年に海外渡航歴のない山口県の成人がSFTSと確認された初めての患者である。国内における発生地域は、九州、四国、中国地方の西日本で多くを占めているが、2021年に静岡県と愛知県で発生が確認され、2022年に富山県でも確認された。千葉県では関東地方初のSFTS感染者が2021年に報告された。また、東京都では旅行先の長崎県で感染した症例が2019年に報告されている。このように感染地域は西日本が主であったが、徐々に東日本へ広がっている。

当初SFTSは、ウイルスを保有するマダニに咬まれたヒトが発症し、動物は不顕性感染すると考えられてきたが、最近、ネコやイヌも発症することが確認され、さらに動物園のチーター2頭がSFTSで相次いで死亡したニュースが流れた。

2017年以降、マダニの媒介によらず、SFTSを発症したネコやイヌからの獣医療関係者や飼い主らへの感染・発症が報告され、社会的な問題となり、動物に接する際の感染防止対策についての啓発が行われた。

野生動物のアライグマ、ハクビシン、ノウサギ、シカ、イノシシ等、家畜ではウシ、ブタ、ヒツジ等の感染が明らかになり、特に家畜はSFTSウイルスの潜在的な保有宿主と考えられる。また、対馬では天然記念物に指定された絶滅危惧種のツシヤママネコのSFTSウイルス抗体陽性例が2022年に環境省より発表されている。

動物(特にペット)の感染事例は、人のような届出義務はない。このような状況において、公衆衛生的観点から動物のSFTSの重要性を考え、監視体制の確立が望まれる。

(文責：池田忠生)

感染症豆知識

東京都医師会
感染症予防検討委員会

地区医師会新会長紹介



文京区医師会
細部 高英
(泌尿器科)

- ① 藤田医科大学
- ② 文京区医師会理事、同副会長
- ③ ゴルフ、エンピツ画
- ④ 一期一会



日本橋区医師会
竹内 聡美
(内科、呼吸器内科、アレルギー科)

- ① 東京女子医科大学
- ② 日本橋医師会理事、同副会長、都医代議員、同地域医療推進委員会副委員長
- ③ 映画鑑賞、ワイン
- ④ やらめ後悔よりやる後悔



荒川区医師会
太田 誠一郎
(眼科)

- ① 獨協医科大学
- ② 荒川区医師会理事、同副会長、都医代議員、同地域医療推進委員会委員
- ③ 音楽鑑賞、旅行
- ④ 千里の道も一歩から



墨田区医師会
山室 学
(内科、脳神経内科)

- ① 日本医科大学大学院医学研究科
- ② 墨田区医師会理事、同副会長、都医代議員
- ③ ゴルフ
- ④ ワンチーム

- ① 最終卒業校
- ② 略歴
- ③ 趣味
- ④ 好きな言葉

医師と医師会を結ぶ 情報紙

都医^{ニュース}NEWS

2024

Vol.
697

地区医師会長からの一言

東京都医師会直結1年目

国分寺市医師会長 高木智匡



昨年、国分寺市医師会にとっては、110年以上にわたって所属をしてきた北多摩医師会から独立をし、東京都医師会の承認を得て、同医師会に直結させていただくなど大きな変化の年でした。

当会は、明治44年の北多摩郡医師会の設立総会に国分寺支部として3名の先生が参加されて以来、北多摩医師会傘下の団体として活動してまいりました。

戦時中の物資窮乏もあり、その当時は配給事務のような仕事も行っていったそうです。戦後の昭和28年頃からは近代的に規約や各々が組織化され、昭和49年に法人格の取得に至ります。その5年後には公衆衛生センターを開設して健診事業・予防接種事業を開始し、また昭和63年に訪問指導事業を開始したことで、平成4年の訪問看護ステーションの設立につながりました。平成25年の一般社団法人化を経て、昨年7月より東京都医師会に直結することとなりました。本年10月には法人格取得から50周年を迎えます。

現在は、上記のような健診事業・予防接種事業・訪問指導事業の他、がん検診や学校医・介護認定審査会への出務などさまざまな事業を展開しております。昨年の12月からはコロナ対応の24時間自宅療養者支援を拡充し、新たな東京都の事業としても、東京都在宅医療推進強化事業(24時間診療体制推進)を開始しております。

また、予防接種や健診事業など行政との連携を密にした市民サービスを行う拠点としても活動しており、近年は国分寺市健康診査の受診率向上のため、国分寺市に隣接する5市との健診の相互乗り入れの実現を目指しております。現在、3つの市とは相互乗り入れを行っており、残す2つの市とも協議を継続しているところでございます。

昨年からは、40歳～65歳までの特定健康診査の個別化並びに受診曜日の制限の更なる撤廃も行っております。今後は、30歳代健康診査・若年層健康診査における受診率の向上と、更なる個別化並びに受診曜日の制限をなくすことを目標とし、市民の皆様気軽に受診いただけるよう本年も引き続き尽力してまいります。

現在、国分寺市内には92の医療機関が開設しており、当会の会員数は128名(A会員94名、B会員34名)となっております。

休日診療のセンター化や、健診ソフトを利用した効率化など、まだまだ課題が山積しておりますが、執行部として会員の先生方とも意見交換をした上で、必要な改革を実行し会員の皆様と前に進んでいければと思っております。

今後とも当会の活動にご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。